

担行為補正8件を追加したいというものです。

この議案は、補正予算審査特別委員会（高瀬かおる委員長、本橋たくみ副委員長。ほか委員6名で構成）を設置し審査しました。

委員会では、図書館業務一部委託に関し「今後の開館時間の延長は、利用者の実態を踏まえ慎重に検討すべき」、オリジナル婚姻届受理証明書デザイン・制作委託に関し「事業実施のための要綱などは作成しているか」、自立型ソーラースタンド設置工事に関し「電源不要の太陽電池使用のため、災害時に使用できるような人の集まる駅前などを設置場所にすべき」等の質疑がありました。

採決にあたり「図書館業務を一部委託することで夜間開館等を実施することが実施方針で示されているが、今回の資料でそれが、必要に応じて検討していく、と後退している。市民サービスを拡充しないで進めている」等の反対討論と、「子どもの食の安全のためのノロウイルス

検査や四小の学級数増による教室改修等に対応した重要な予算だ。図書館の一部業務委託も目的は、市民サービスの維持拡大と効率的な業務遂行・コスト削減を図ることだ。夜間開館のニーズも勘案しながらサービスの向上を図る旨の答弁が得られた」などの賛成討論がありました。

本会議でも同様の反対・賛成討論があり、委員会・本会議とも賛成多数により可決しました。

新ホール開設に向け、Lホールの廃止条例を賛成多数で可決

本議案は、国分寺駅北口再開発で西街区ビル5階に新たなホールを開設することに伴い、平成30年3月31日をもって国分寺Lホールを廃止するもので、JR東京西駅ビル開発株式会社との賃貸借契約により解約6か月前までに申し入れをするため提案するというものです。

総務委員会では「Lホールが来年4月1日から使用できなくなる。本年10月1日から予約で

きなくなることを市民にどのように周知するのか」「仮に再開発が遅れた場合、4月1日からLホールも新ホールも使用できない時期が発生するのでは」との質疑に対し、「丁寧な説明の仕方を検討中である。工事の進捗は順調であり、新ホール設置条例は本年第4回定例会に上程予定である」との答弁がありました。委員会では採決の結果、賛成多数で可決しました。

本会議では「現段階で順調とはいえ、今後もスケジュールどおり工事が進む保証はない。仮に工事が遅ればLホールも新ホールもない状況に陥る。また本来は新ホール設置条例をLホールの廃止と併せて提案すべきだ。公共施設の利用拡大のために両ホールを活用することも考えられたはず。少なくとも両施設をある程度同時運営し、市民の利用状況を判断の上、Lホールの存廃を判断すべきだ」との反対討論があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

市政を問

平成29年 第3回定例会 一般質問の質問事項・答弁の要旨

内容は各議員が一定のスペース内で自由にまとめたものを一般質問が行われた順番に掲載しています

市長の政治姿勢について 今後の重点目標は



自民党新政会 須崎 宏

問) 市長の政治姿勢について今後の重点目標は。
市長) 平成29年度から総合ビジョンということで新たな8年間の計画をスタートさせたわけでありすけれども1期目の実績を踏まえて2期目についても国分寺市民の皆様のためにしっかりと市政を前に進めてまいります。

問) 史跡指定地内で相続が発生した場合今までもお買い取りしていただくことに間違いはないか追加指定の進捗状況についてはどうか。

教育部長) 史跡地内の公有化は従前どおり進める。追加指定は国の告示が出次第必要な対応とる。

問) 観光について駐車場とミニ道の駅の考え方は。
部長) ストックヤードの場所をそれぞれ検討する。

問) 泉町都有地を公有化すべきと思うが考えは。
副市長) 市としてもさまざま活用が考えられる土地。御指摘に答えられるよう努力していく。

問) ポップのもり保育跡の暫定的利用についてプレイステーションの有効利用してはと思うが。

部長) 建物等の有効利用ということについては

改めて庁内において検討させていただく。

問) 湧水の保全について3点伺う。国3・4・11号線整備の一部に元町用水が入るが暗渠でなく西側歩道の脇に開渠でできないか。

部長) できる限り開渠を確保し東京都と調整する。

問) 元町用水と東元町三丁目湧水の整備について。
部長) 元町用水については蛍が生育しやすい環境になるのかを団体の皆様と調整していく。東元町三丁目については保全方法を検討する。

問) 通学路の安全対策について各学校区の横断歩道に黄旗の設置を進めていただきたいが。

教育長) 校長会学校安全連絡会等で紹介していく。

けやき運動場の外周含め 整備改修は急務!!



自民党新政会 吉田 りゅうじ

▼都市間交流の強化について

【問】 本年5月、新たに長野県飯山市と友好都市協定を締結した。来年は佐渡市との姉妹都市締結から30周年、国際姉妹都市のオーストラリア・マリオン市とは25周年を迎える。これを機に更なる関係強化を切望するが如何か？

【答】 飯山市とは災害時相互応援協定から始まり、市内全中学校のスキー教室訪問や国分寺まつりでの物産販売協力など広く深い関係にあり今回の友好都市協定締結と繋がった経緯がある。他の都市とも幅広い分野で関係強化していく。

▼空き家対策について

【問】 空き家特措法が施行され、所有者確認が容易になるとともに適正管理しない空き家所有者に対して是正勧告等厳しい指導が出来ることになった。但し、「空き家イコール悪」と捉えず、所有者に寄り添った対応をして貰いたい。

【答】 宅建業協会の協力で空き家バンクとして取り組むことが可能となった。更には都中心の空き家対策WGに多摩8市と共に参加し情報共有している。他市の事例を研究しながら空き家の利活用に繋がる努力を続けて行く。

⇒同時に空き家か否か不明な事例も、周辺隣家とのトラブルに繋がらない工夫をお願いする。

▼2020東京五輪に向けた国分寺市の取組み

【問】 けやき運動場の老朽化が激しい、周囲含め安全対策と施設整備が急務と考えるが如何か？

【答】 経年劣化で整備要と認識している。けやき運動場は広域避難場所であることから障害者への配慮もしつつ周回ランニングコースや防球フェンス・人工芝化等整備を検討する。

若年性認知症対策の 早期検討開始を求める



公明党 さの 久美子

1. 民間との連携について

さの) 「地域活性化包括連携協定」の進捗状況は。コンビニにAED設置を求める。市) セブンイレブン・ジャパンや国分寺市内郵便局と10月上旬に協定締結予定、AEDの設置も進める。今後、他のコンビニや大学との連携も行いたい。

2. 自殺対策について

さの) 新たな自殺総合対策大綱が決定された。若者や産後うつによる自殺が増加。メンタルヘルスチェックを手軽にできる「こころの体温計」のアプリ導入を求める。又、ゆりかご・こくぶんじ事業対象者にも「赤ちゃんママモード」の活用を。市) 若者、妊産婦さんが手軽にアクセスできるようアプリ導入を検討していく。

3. 女性のがん対策について

さの) 厚労省も動き出した。受診者に高濃度乳房である旨の通知を行う体制づくりをすべき。市) 厚労省の方針が今年度中に出る予定。速やかに対応するため関係団体と事前協議したい。

4. 若年性認知症対策について

さの) 65才以下のため就労や経済的な問題も多い。昨年多摩にも相談窓口ができたが、病名と窓口周知を市のHPで図られたい。又「生きがいの場」の創設「居場所としてのオレンジカフェ」の設置検討を。市) HPは早期に対応したい。体制づくりは、まずは研究していきたい。

5. 安全・安心のまちづくりについて

さの) 実態に即したデータでハザードマップを更新すべき。市) 見直しの時期にきている。インフラ整備の進行等を鑑み、国分寺の実態に即したハザードマップを作成したい。

閉会中の委員会等

委員会はどこでも傍聴できます

第3回定例会終了後、平成29年第4回定例会までの間に開催する委員会等は下記のとおりです。

10月19日(木)	議会運営委員会
10月23日(月)	建設環境委員会
10月30日(月)	文教子ども委員会
10月31日(火)	総務委員会
11月1日(水)	厚生委員会
11月2日(木)	国分寺駅周辺整備特別委員会
11月14日(火)	公共施設等総合管理特別委員会
11月15日(水)	議会運営委員会※
11月27日(月)	代表者会議/議会運営委員会

市役所第1庁舎3階委員会室で午前9時30分から開催します。

※11月15日は午後1時30分から開催します。

*詳しくは、市議会ホームページをご参照ください。